

## 編集後記

今日は4月1日。窓から見える桜はもう満開である。そういえば桜が咲くのが早くなったなと思ったので、図書館へ行き過去の新聞で桜の開花日を調べた。名古屋の開花日宣言には名古屋地方気象台にある染井吉野の木が使われているとのこと。観測の開始は1953年である。残念ながら1972年までしかさかのぼれなかったが、それでも31年分のデータが得られた。それらを表計算ソフトに入力し、線形近似を行った。予想通り近似曲線は右下がり。30年で7日も早くなっている。思ったより変化は大きい。平成になってからの4月の開花はたった1度だけだった。

桜の開花に合わせて自治体主催の桜祭りを早めようとしたが予算が年度をまたいでしまうので仕方なく中止。花見の席取りを新入社員でなく昨年入社の子社員がしなければならぬ云々。これは新聞やテレビから聞こえてくるお話。まあ、人間にとって桜の開花が早くなったことは大した問題ではなさそうだ。むしろ私が心配するの

は、人間以外の生物への影響、生態系への影響である。結構多くの生き物がこの変化についていけず苦しんでいるのではなからうか。案外桜の木も困っているかもしれない。

6年前から3年手帳というものを買って、気温、天気、季節の情報（桜が咲いた、鶯が鳴いた等々）を書き留めている。当然気温は測るのではなく、翌日の新聞を見る。普段仕事では極低温を扱っているのでも、温度といえば単位はケルビン、精度は100分の1度を意識している。4.24ケルビンというふうには。仕事にばかり意識を集中させると、どうしても気温や季節の変化には無関心になる。ということで手帳は仕事の世界と生活空間との橋渡しとなっている。季節にはどうも無関心という方にはこの3年手帳をお勧めしたい。

編集委員となってから、何か仕事をしたかといえば大したこともできず1年が過ぎようとしている。機会があれば、核融合工学の立場から環境問題も絡めた企画を提案してみようと思っている。（高畑一也）

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	井上 信幸	副 会 長	伊藤 智之	佐藤 徳芳	常務理事	上村 鉄雄 (総務委員長)
理 事	安積 正史 (プログラム委員長)	井岡 茂	岡崎 隆司 (財務委員長)	小川 雄一 (編集委員長)		
	河合 良信 (出版委員長)	香山 晃	田辺 哲朗	長 照二		
	永見 正幸 (広告委員長)	西原 功修	日野 友明 (企画委員長)	藤原 正巳		
	松井 秀樹	矢部 孝				
監 事	西田 靖	山中 芳宣				

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 小川雄一(東大高温プラ)  
 エディター 岡本正雄(核融合研), 菅井秀郎(名大), 関子秀樹(九大応力研), 関 昌弘(原研), 田中雅慶(核融合研), 西村博明(阪大レーザー研)  
 編集委員 赤石憲也, 沖野晃俊(東工大), 小椋一夫(新潟大), 河内哲哉(原研), 久保 伸(核融合研), 後藤純孝(日立), 齊藤輝雄(筑波大), 坂本瑞樹(九大応力研), 佐藤徳芳, 新谷吉郎(東芝), 高橋 努(日大), 高畑一也(核融合研), 高部英明(阪大レーザー), 田中謙治(核融合研), 田辺哲朗(名大), 津島 晴(横浜国大), 樋田美栄子(名大理), 藤堂 泰(核融合研), 中村圭二(中部大工), 長谷川 満(三菱), 濱松清隆(原研), 福本直之(姫路工大), 政宗貞男(京都工繊大), 松井秀樹(東北大), 松嶋 功(産総研), 水内 亨(京大エネ研), 村上 泉(核融合研), 矢部 孝(東工大), 吉村信次(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第78巻第5号

編集・発行

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目20-20 7階

印 刷 株式会社荒川印刷

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

2002年(平成14年)5月25日

Tel. 052-231-4535 Fax. 052-231-7557

E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: http://jspf.nifs.ac.jp/ 定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

#### 編集委員会開催日について

当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1火曜日に開かれています。但し、第1火曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の火曜日に開かれます。